

「TOKYO 書 2014 公募団体の今」展・「富士をみつめて」展

学校団体のための作品鑑賞プログラムのご案内

「TOKYO 書 2013」会場風景(撮影:大谷一郎)

学校教育活動の一環で見学に来館する児童生徒に対して、本展担当学芸員が鑑賞授業を行います。書写・書道のほか、図工・美術・総合学習などの授業にも対応いたします。

こどもたちと対話を中心に鑑賞を行うことで、観察力や想像力、語彙力、会話力などを育成します。

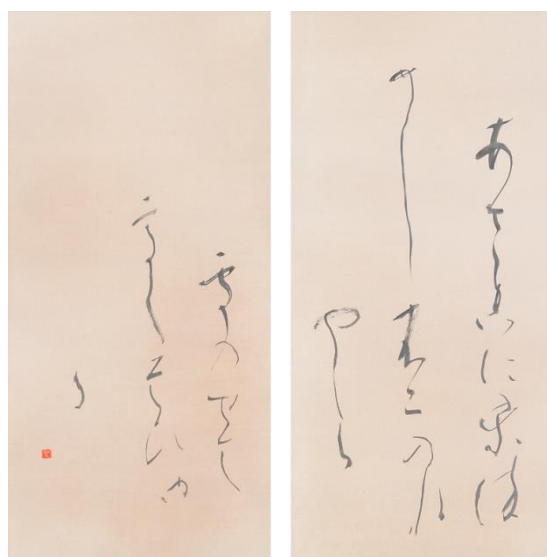
<対象の展覧会>

「TOKYO 書 2014 公募団体の今」

東京を中心に、関東に拠点を置く書の公募団体の中から、審査を経て選出された18団体による合同展です。

「富士をみつめて」

富士山が世界遺産に登録されたことを記念して、当館が所蔵する安東聖空の《富士》(右図)と《不二》という二作品を中心とした展覧会を開催します。書作品のほか、絵画や写真などの作品と併せて、富士に向けられた様々なまなざしを紹介します。



安東聖空《富士》

展覧会期:2014年1月4日(土)~16日(木) ※1月6日(月)は休室

開室時間:9:30~17:30(入場は閉室の30分前まで) ※1月4日(土)は13:00より開室

お申込みの流れ

1. 「TOKYO 書 2014」展担当までFAXまたはお電話いただき、以下の項目をお知らせください。

- 1) 学校名、学年、人数(学生・引率者)、ご連絡先
- 2) ご希望の来館日時(できれば候補を3日ほど)、滞在可能時間、
観覧をご希望の展覧会名(「TOKYO 書 2014 公募団体の今」展、「富士をみつめて」展いずれか、または両方)
- 3) ご希望(来館の目的、テーマや生徒の興味など)

お申込みは **12月20日(金)**まで、先着順の受付となります。余裕をもってお申込みください。

2. 事前打合せ

お申込みいただいた内容をもとに、担当の先生と電話による事前打合せを行う予定です。プログラムの具体的な内容など、ご希望や滞在可能時間に合わせて、見学当日の具体的な流れを確認させていただきます。

<よくあるご質問>

Q. 貸し切りバスで美術館に行く場合、駐車場はありますか？

A. 当館に駐車場はありませんので、申し訳ありませんが近隣の駐車場に駐車いただくか、公共交通機関をご利用ください。

Q. 持参した昼食を館内で食べられますか？

A. 館内で場所をご用意できる場合がありますので、事前にご相談ください。

<お問合せ先> 東京都美術館 「TOKYO 書 2014」展 学校担当(田村・伊藤)

TEL : 03-3823-6921(代表) FAX : 03-3823-6920

http://www.tobikan.jp/museum/tokyo_sho_2014.html



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM